



「うまかもんなら九州ばい」

〈龍谷大学全国校友大会 in 熊本〉に参加して



北豊支部副支部長 菅原正昭

(1977年・文学部卒)

・支部特製(!?)
『龍谷チロル』



「龍谷大学全国校友大会 in 熊本」へ熊本だよ！全員集合！！うまかもんなら九州ばい！！。そんな壮大な宣伝文句に誘

われて(?)、8月31日、熊本まで出かけていきました。

九州のうまかもん〃ということで、わが北豊支部にも出品依頼があり、検討を重ねて田川市に本社がある松尾製菓の「チロルチョコ」に決定、オリジナルラベル3種(龍大の校章等)を製造してもらいました。著作権等の関係でなにかしら問題もあったようですが、「しゃあしいのお、いいじゃねえか！」の気概をもっていざ出陣。

当日は、「心の講座」と題して、熊本県出身、1999年龍谷大学法学部卒の書家・武田双鳳^{なつた ふうほう}氏の講演会も開かれましたが、私の目的は交流会のみ(失礼しました)。交流会が始まる前より、下見を兼ねて何があるかと見て回りましたが、お菓子が多い、残念！と思っていましたら、別のコーナーに、九州各地の日本酒や焼酎が並んでいました。これや、これじゃら！と美味しそうな日本酒・焼酎を目に焼き付け、心を落ち着けて(?)開会を待ちました。

いよいよ第2部の交友交流会も始まり、いろいろ挨拶等もありましたが、心と体はお酒に向いていますから内容は全く覚えていませんが、まあ、楽しいひと時を過ごしまし

よう……ということだったと今は理解しています。

さて、乾杯の後は、まずビールで喉を潤し、日本酒のサーブスカウンターへ。いろいろ味わいの説明を述べられていましたが、「はよ、おくれ！もとい、くださいませ!!」と、冷酒をいただきました。なかなか辛口で飲みやすい、銘柄は忘れましたが、確か福岡のお酒でした(銘柄はなんぞん、いいんじやら、うめえかったら……、またまた失礼しました)。

その後は、佐賀、長崎、熊本と九州半周。途中、隣の中津市から参加の大分支部長さん(中津市・長久寺住職、田丸俊昭氏*編集部註)の、いつも見かける尊顔を拝しご挨拶を済ませて、焼酎にチェンジ。大分の麦、宮崎のソバ、鹿児島島の芋と九州を一周して、さすがうまかもんなら九州ばい！！のキャッチコピーに納得しました。

そうしているうちに、どこか見かけたお顔の方、そう！本願寺北米開教区・開教総長の梅津^{うめづ}廣道^{こうどう}氏でした。氏のご実家は築上郡吉富町でこの北豊支部地区のご出身ということになります。現在のお立場で、校友会北米支部・支部長ということに参加されていました。また、北豊支部長の仁保^{にほ}さんも、若いころ開教使としてアメリカ(3ページに続く)



・黒田宏信・熊本支部長による開会の挨拶

今からちょうど40年前、龍谷大学短期大学部社会福祉科を卒業しました。

通称「社福」と呼ばれていた社会福祉科は、そのとき女子ばかりの総勢41名。若い女の子ばかりでしたから、お喋りもにぎやかなキラキラした科でした。毎週仏教学の講義をしてくださる太田心海先生が、「社福はいいねえ、華やかで」と毎回おっしゃって、それにまたクスクスと笑い声の広がるクラスでした。

社会福祉科は社会福祉士の資格が取得できて、併せて保育士の資格も取得できる保育課程もありました。私は二つの課程を併修していましたから、二年間は実習に追われたという思いです。

そのころ深草キャンパスは、立派な赤い煉瓦造りの図書館が出来上がったところで、図書館前の噴水のまわりは、待ち合わせ場所として何かと注目の場所でした。とはいえ、キャンパス内はまだ工事が始まったばかり。取り壊しを待つ校舎もあって、随分と埃っぽかった記憶があります。

社会福祉科保育課程には、必須課目としてピアノと声楽があったので、ピアノ練習室がありました。私の在学中は工事中だっ

たため、それはプレハブの建物でした。

防音してあります、ということでしたが、何しろプレハブ。それに京阪電鉄・深草駅に向かう学生がよく通るので、暑くても窓も開けずに、また外に声の漏れないようになるとなるべく部屋の真ん中で、壁に向かって歌やピアノの練習をしていました。

一回生の後期が始まってすぐ、社会福祉課程の最初の実習がありました。

校友リレーエッセイ

思い出は実習とピアノ練習室

1979年・短期大学部卒

粟屋融子



四人一組で大阪の社会福祉施設での実習でしたが、その職員の方から講義を受けたり、入所しておられる方々と一緒に食事をしたり、散歩をしたり。

つい半年ほど前は高校生だった私です。ただただそこにおいて、言われるままに動き、見学するという四日間でした。

何も知らない、子どものような学生を受け入れてくださった実習先の施設にも感謝ですが、一生懸命に受け入れ先を開拓し続

けてくださった大学事務局の皆さんに、今更ながら深く感謝しています。

実習が終わって事務局に書類を提出にいくと、「お疲れさま」と言っていただけ、ほっとしたものでした。

その後はといえば、それぞれのグループの実習が終わりみんながそろって、「さあ、みんなでご飯にいこう」と、そういうことはすぐにまとまる、何ともお気楽な私たちでした。

保育実習は一人ずつ実習先の保育園に行きましたので、何人かで泊まり込みでいった福祉実習は、格別に思い出深いものがあります。

実習や実技に追われる二年間を無事卒業し、あれから40年。「華やかでいいねえ」と言われた私たちも、たくましいおばちゃんになりました。

「子どもの入学式で龍大に行ってきたわ」と連絡を取り合っていたのは、もう10年くらい前のこと。今年は「孫が入学するころはお浄土かもね」と話しました。

《お浄土》。そんな言葉が何の違和感もなく話せるのも、龍大の同窓生ならなことだと嬉しく思っています。 合掌

龍谷大学北豊支部

今後の行事予定

1、2019年度総会

《日時及び次第》



2019年 6月21日 (金)

17時 総会

17時30分 「RYU&SHO」*

演奏会

*小倉在住の僧侶2名
によるユニット。

18時30分 懇親会

《会場》小倉飯店

2、北豊・福岡2支部交流会

《日時》

2019年10月25日 18:30~

《会場》

小倉ステーションホテル

◎両行事とも、事前になりましたら詳細ご案内申し上げます。3カ月後、半年先の行事ですが、どうぞ今からスケジュール確保のほどお願いいたします。



「1ページより続く」に行かれてましたので、懐かしくお話しされていました。そんなこんなで楽しい懇親会もお開きになり、二次会へ。梅津さん、熊本の方たちと一緒に飲みましょう...ということになり、夜の街に繰り出しました。おっとその前に、焼酎がたくさん残っているではありませんか。「これいただいていいですか?」と聞くより早くほぼ満杯の《耶馬美人(一升瓶)》と《兼八(五合瓶)》をゲットして、お持ち帰り用にクロークに預けました。

の地に派遣された焼酎さまに申し訳ないと、必死の思い(重い!)で持ち帰り、4、5日おいしくいただきました。何とまあ、校友会の開催意義など何もない感想文となりましたが、全国各支部の方も参加され、少しお話をさせていただき、おいしいお酒をたくさんいただき、楽しい一時、私にとって有意義な全国大会でした。

事務局より

年度末にあたり本年度会計の決算をいたします。会費未納の方につきましては振替払込所(青色)を同封いたしますので、どうぞご納入のほど、お願い申し上げます。もし間違ってお請求の際にはご寛恕のうえ、その旨事務局までご一報下さい。



感雑局務事

▼尻に火が付くという言い方がありますが、そのくらいではとても、とても。気にはなりながら仕事に手は掛からず、いつも火傷がひどくなり、致命傷になる寸前でようやく腰が上がるという状況です。おかげで仕事を落としたことはまだありませんが、常に頭の片隅には何かしらの用事がちらつき、気分的にはいつも何かに追われています。▼それくらいならさっさとやればいいのに、とはいっても妻から言われることですが、それが言われてできるくらいなら人間、苦勞はありません。追い込まれなくては仕事ができないうのも個性の一つと思いい、(自業自得)の道理のもと、この気分と一生付き合っていくしかないようです。▼閑話休題、このような新聞作りの際に何が一番難しいか、何が困るかといったら、実は記事を書いたり編集したりということではありません。書く(読者に伝える)べき内容、活動のないことです。ですから、ときには無理やりで違和感を覚えるような記事があったりもします(?!)。▼この『黎明』、ここまで何とか続いていますが、まさに会員の皆さんが校友会活動に関わって下さっているおかげです。そして、そんな情報を共有するため、(尻を火傷させながらも)今後も会報作りを続けていけたらと思っております。どうぞ、ご協力のほどを。(記・〇)

・下、お土産のオリジナルチロルチョコ、3種。見にくいですが、右は大宮学舎講堂の写真、中央は龍大マスコットキャラクター、ロンくんロンちゃんのイラストの印刷あり。



全国校友大会 in 熊本



・上、九州各支部代表による挨拶「いらっしや〜い!!」(ちよつと違うか!!)。下、北豊支部から参加の(左から)、大江、仁保、加藤、菅原の各氏。お疲れ様でした。



・『心の講座』講師の武田双鳳氏による、講演の後のパフォーマンス。紙面にはく励熊(れいゆう、と読むのでしょうか)の文字が…。



『龍RON小町』総会

・昨年11月10日に大宮学舎にて開催。今回、北豊支部からは西明文子さん(1991年・短期大学部卒)に参加いただきました。詳細は次号にて。



龍大吹奏楽部 アンサンブル演奏会
・昨秋の九州地区演奏旅行におけるメンバー派遣にご応募いただき、9月6日、小倉北区・西教寺保育園(日野真人園長/1985年文卒)において標記演奏会が行われました。小人数ながら迫力のある演奏に園児たちも喜び(下)、更に演奏終了後は園児と学生たちが直接接触(左)、大変貴重な時間となりました。



龍谷写真館 in 北豊